

(2) 令和 8 年度の新規取組について

① 市公式ホームページに「あなたも知っ得？健康情報コーナー」を新設

- ・健康かわごえ推進プランの冊子記事（コラム）の掲載
- ・各分野の健康情報の発信
- ・健康づくり関係団体の活動内容や啓発コラムの掲載
- ・庁内各課の健康情報の掲載

② 庁内関係課・健康づくり団体の健康づくり事業と課題の把握

【目的】

健康かわごえ推進プラン（第 3 次）を戦略的・効果的に推進するため、目標達成（健康寿命の延伸）までの道筋を可視化し、具体的に行うべき行動を明確にするとともに、計画や事業により市民の健康づくりへの影響を系統的に評価し、成果を見える化していくための資料とする。

【方法】

以下の内容（a～d）を庁内関係課にグループワーキング及び関係団体にヒアリングを実施し、ロジックモデル※において整理する。

- 活動（事業）に必要なヒト・モノ・カネ等の社会資源を把握する
- 現在、市内で行われている事業（活動）内容の把握を行う
- b の事業（活動）の評価方法を明確にする
- 各事業の課題について、情報交換を行う

※ロジックモデルとは

利用できる資源、計画している活動内容、その結果得られる或いは期待される成果を系統的かつ視覚的に示した設計図のこと

【スケジュール】

- ・令和 8 年 8 月～10 月 庁内関係課グループワーキング及び関係団体にヒアリングを実施
- ・ 11 月～12 月 健康づくり支援課で、ヒアリングした内容をロジックモデルに落とし込み、各分野 1 シートにまとめる
 - ・事業（活動）の直接的な成果を検討する（回数、人数等）
 - ・中期的な成果（行動目標指標）に事業（活動）の直接的な成果がどう結び付くかを検討する
 - ・最終的な成果（健康寿命の延伸）までの道筋を示す
- ・令和 9 年 1 月～2 月 健康づくり推進庁内会議で各分野のロジックモデルを提示
- ・令和 9 年度以降 関係課、関係団体にフィードバックし、各事業に反映してもらう。必要に応じて適宜、グループワーキングなどを行い、ロジックモデルに修正を加えていく

【グループワーキングについて】

- ・健康づくり推進庁内会議検討部会員を以下 5 つのグループに分ける
- ・必要に応じて、部会員以外にも個別にヒアリングを実施予定

■各分野グループ一覧表（案）

	食育・歯科	身体活動・たばこ アルコール・こころ	健康管理 【健(検)診・重症化予防】	生きがい	子育て・働き世代
1	障害者福祉課	スポーツ振興課	生活福祉課	地域づくり推進課	政策企画課
2	保育課	保健予防課	保健医療推進課	福祉推進課	こども政策課
3	母子保健課	資源循環推進課	国民健康保険課	地域包括ケア推進課	こども育成課
4	食品・環境衛生課	都市計画課	高齢・障害医療課	高齢者いきがい課	地域教育支援課
5	産業振興課	公園整備課	健康管理課	中央公民館	
6	農政課				
7	教育指導課				
8	学校給食課				

【ヒアリングについて】

健康づくり支援課が所管する健康づくり団体や栄養関係団体等に個別ヒアリングを実施する。

- ・川越市保健推進員協議会
- ・川越市食生活改善推進員協議会
- ・地域活動栄養士 PFC の会
- ・健康づくりボランティアグループやまぶき 21
- ・子育て・働き世代や成長の世代等に対して、ヒアリングをできるよう検討中 等